

名古屋工業大学は、「ひとづくり・ものづくり・未来づくり」を
理念・目標とする工科大学構想を推進しています。

MIT NEWS

特集「ものづくり」

学園だより

vol.160



INDEX

NITnews vol.160

特集「ものづくり」

- 1 キッズ・サイエンス・カフェ
- 2 ものづくりに挑戦!、公開講座



トピックス

- 3 学生部19号館へ移転
- 4 第2回学内公開ワークショップ
創立100周年記念事業:国際フォーラム
- 5 AED設置(操作方法:救急救命の注意事項)

ユニークな団体紹介

- 7 同好会(名工大新聞、プロジェクト堀川)

イベント

- 8 第55回東海地区国立大学体育大会
第42回全国国立工業大学柔剣道大会
- 9 第44回工大祭、リーダートレーニング
- 10 オープンキャンパス、キャンパスクリーン

お知らせ

- 11 企業研究セミナー、参加企業一覧
- 12 就職状況、就職ガイダンス
- 13 先輩のいる学習室

裏表紙 編集後記

(表紙写真:工大祭の幼児を対象としたイベント)

小学生対象に「キッズ・サイエンス・カフェ」開催される

「サイエンス・カフェ」とは、1998年に英国・リーズでの「カフェ・シアンティフィック」という集まりが始まりとされる。

科学者と一般市民が、コーヒー片手に気軽に科学論議を楽しもうという集まりのことである。

欧州各国をはじめ日本でも広がりつつあり、本学では、小さい頃から科学の面白さを知ってもらい、モノ作りの大切さや楽しさを伝えて、受験生の工学部離れを食い止めるため、小学生を対象にした「キッズ・サイエンス・カフェ」を愛知郡東郷町白鳥の「らくだ書店」内にある喫茶「ナギー」で夏休み期間中に開催した。

7月28日(金)には、中村隆教授による「歯車のふしぎ」(歯車と伝達)、8月11日(金)には、河田克博教授による「道具のふしぎ」(地球環境とエコを考えて)、8月25日(金)には、多賀圭次郎教授による「楽しいおもちゃのふしぎ」(シャボン玉とスライム)が開催された。

立ち見も出るほどの大盛況で、講義では時には難解な専門用語も出たりしたが、子供達は、「?」、「!」、「…」など、反応は様々であり、実際に歯車、道具やおもちゃ等に触れ、楽しいひとときを過ごした。

このような、子供時代に工学の楽しさに触れる試みで、工学部への志願者の減少傾向に歯止めがかかればと、松井学長も期待を寄せている。



中学生対象に「ものづくりに挑戦!」開催される

本学では、毎年技術部を中心に、中学生を対象とした「ものづくりに挑戦! (未来への体験)」という体験講座を開催している。

今年度は、8月7日(月)～8月9日(水)の日程で、「スターリングエンジン・カーの製作」、「フルカラー発光ダイオードで自動的に色を変える回路を作ろう!」、「ガラスアートを体験しよう」というような、10テーマを用意した。

それぞれのテーマについて、原理やしぐみを専門のスタッフがわかりやすく解説し、中学生達は、夏休みの1日をスタッフといっしょに、ものを作ったり、実験にチャレンジしたりして、悪戦苦闘しながらも、楽しく過ごした。

3日間で125名の参加者があり、盛況のうちに無事終了した。



平成18年度 名古屋工業大学公開講座

(平成18年10月以降分)

担当学科等	講座名称	対象者	人数	期間	実施時間	料金
建築・デザイン工学	建築的胎動 名古屋工業大学建築設計製図講義	本学・他大学の学生、建築設計事務所等の技術者及び市民一般	30	H18.10～H19.1	13:00～14:30他	無料
国際交流センター	大学を通じた国際交流とその展望	一般市民、教育関係者	50	H18.10.21	13:30～16:30	無料
都市循環システム工学専攻	都市環境をまもるためにできることー最新科学技術へのお誘いー	名古屋市民大学・大学連携講座の受講資格者	50	H18.11.11～12.16	13:00～15:30	無料
生命・物質工学科	宇宙でつくる新材料	一般社会人、高校生、大学生	60	H18.11.18	13:30～16:20	無料
工学教育総合センター	万国博の総決算	一般市民	58	H18.10.13～10.27	13:00～16:00	無料
情報工学科	コンピューターサイエンス・アドベンチャー: 理論計算機科学はこんなに面白い	高校生以上	20	H18.11.4～11.11	13:00～17:00	無料

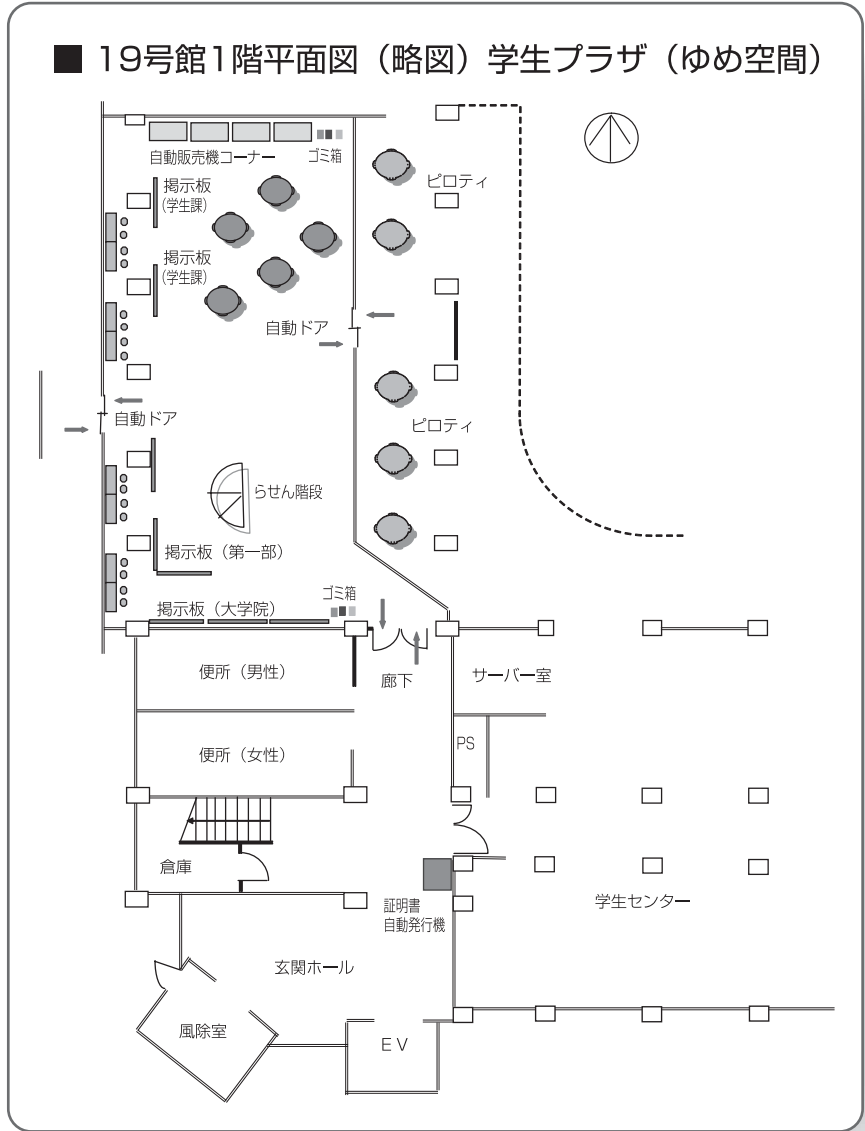
学生部19号館へ移転

学生部は、今年4月から5月にかけて本部棟から19号館へ移転をした。

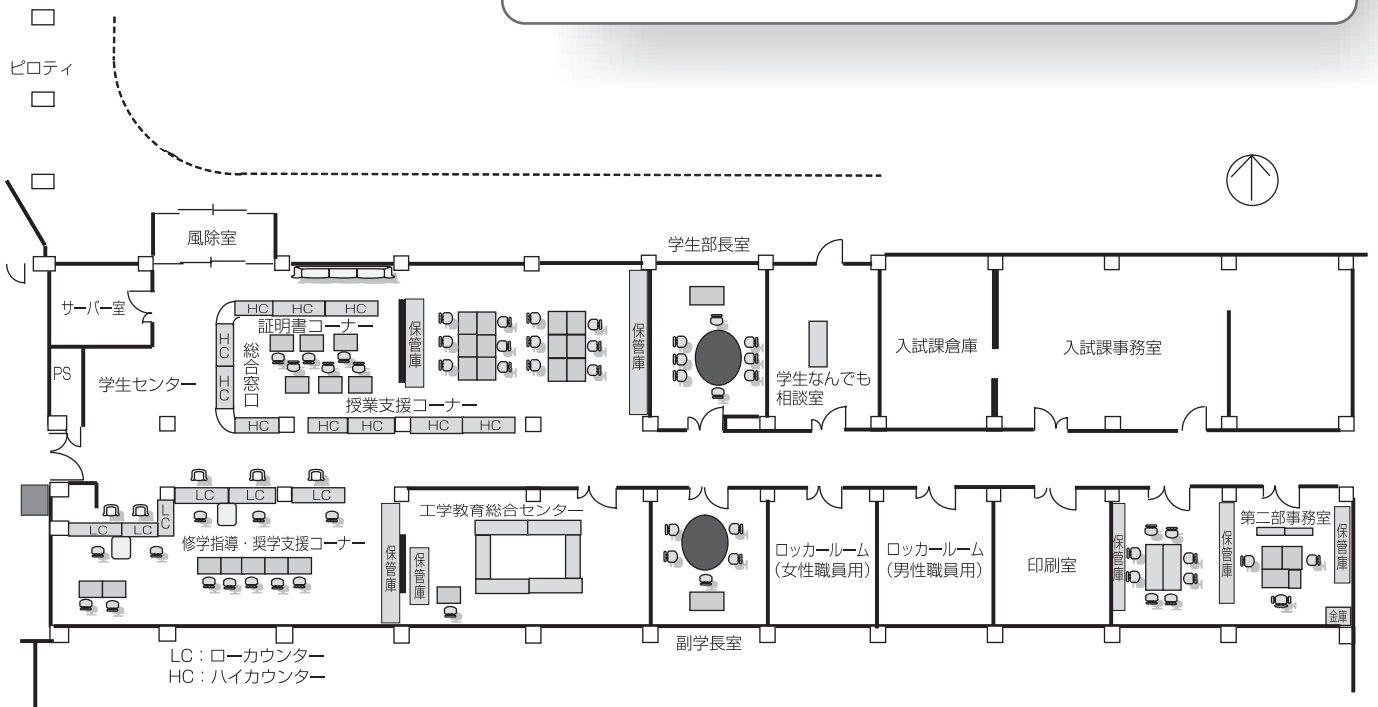
学務課と学生課は、現在2階に仮住まい中であるが、来年4月からは、略図のように1階へ再移転し、学生支援(サービス)を中心とし、窓口業務を主とした業務体制等をコンセプトとした「学生センター」構想を現在検討中である。

また、1階、2階には、学生プラザ(ゆめ空間)として、学生達が自由に集えるスペースを設ける予定である。

■ 19号館1階平面図(略図) 学生プラザ(ゆめ空間)



■ 19号館1階平面図(略図)



第2回学内公開ワークショップ

6月15日(木)に、2号館F1教室にて「第2回学内公開ワークショップ 名工大キャンパスをともにつくろう!～キャンパスとマネジメントとコミュニケーション～」が開催され、約70名(学生約50名、教職員16名、その他4名)の参加があった。

「各方面からの問題提起」と題して、警備会社、清掃会社、事務職員、生協委員(学生)、生協職員、クラブ代表2名、一部・二部の自治会委員長、留学生、先輩のいる学習室ピアサポーター、若山滋教授の順に発表があった。特に駐輪問題、分煙対策、ゴミ分別と表示、建物の汚れに関する意見が目立った。

次いで「WG検討案」と題し、小松義典助教授から学内の緑化の可能性に関する研究成果「緑化・風」、山下啓司助教授から19号館改修後に完成する学生プラザ「ゆめ空間」を話題の中心として「学生生活とキャンパス」、北川啓介助教授から実現性をふまえたキャンパスデザインの提案「名工大キャンパス2015年計画」の発表があった。

最後に、参加者全員がそれぞれA3版のキャンパスの立体白地図に、キャンパスへの思い、問題提起、解決策などのアイデアを書き込むワークショップが実施され、作品は工大祭期間中、講堂1階に掲示された。



名古屋工業大学創立100周年記念事業・国際フォーラム

「21世紀の工学が目指す ―ひとづくり ものづくり 未来づくり―」

【開催時期】平成18年11月2日(木)～11月3日(金)

【開催場所】名古屋国際会議場

【プログラム】11月2日(木)

■10:00～12:00 工科系大学長会議(国際会議室) 「21世紀の工学が目指す ひとづくり」

■13:30～17:30 記念講演会(センチュリーホール) 「21世紀の工学が目指す ものづくり」

1) 主催者挨拶

2) 来賓挨拶

3) 記念講演 ジョン・ウォーカー 教授 ケンブリッジ大学(1997年ノーベル化学賞受賞)
「Frontier Science and Mission of Technology」
「科学の世界の現状と工学の使命」

4) 記念講演 張 富士夫 氏 トヨタ自動車株式会社 取締役会長
「21世紀のものづくり ―日本の役割―」

5) 名誉博士称号授与

■18:00～20:00 レセプション(レセプションホール)

11月3日(金)

■9:00～17:30 分科会 「21世紀の工学が目指す 未来づくり」

【問い合わせ先】名古屋工業大学研究国際部 国際交流課

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町

TEL:052-735-7984 FAX:052-735-5621

AEDを知っていますか？

AEDについて

AEDとは、自動体外式除細動器 (Automated External Defibrillator) の事で、心臓がけいれんしている状態 (心室細動と言い、心臓停止の一つ) の時、心臓に電気を流す (電気ショック=除細動) ことによって、けいれんを止め、心臓が規則正しく動き出すようにするための機器です。

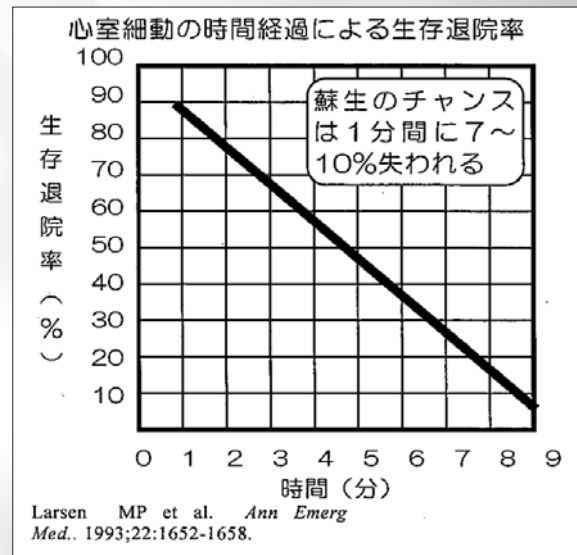
この機器はコンピュータによって自動的に傷病者の心臓の状態を解析し、電気ショック (除細動) が必要な状態であれば、傷病者に触らないようにして、ショックボタンを押すように指示を出してくれます。救助者がショックボタンを押すことにより、心臓に電気が流れます。周りにいる救助者はAEDのスイッチを入れたら、AEDの指示どおりにすればよいのです。

電気ショック (除細動) は、早ければ早いほどその効果が期待でき、心臓のリズムが正常に戻る確率が高くなります。今までは救急隊が行っていましたが、事業所や学校などにAEDを設置する事により、より早く除細動を行う事ができ、救命できる確率は格段と高くなります。

右図は、心室細動になってから除細動を行うまでの時間と生存退院率との関係を示したものです。除細動が1分遅れると7~10%の割合で生存退院率が下がっていることがわかります。救急隊が到着する前に、近くにあるAEDを使用して除細動を行えば、助かる確率が高くなることは歴然としています。

AEDが無くても、救急隊が到着するまでの間、心肺蘇生法を続けることは重要なことです。また、心臓がけいれんしていない (心室細動でない) 状態では、心肺蘇生法が最も有効な手当になります。

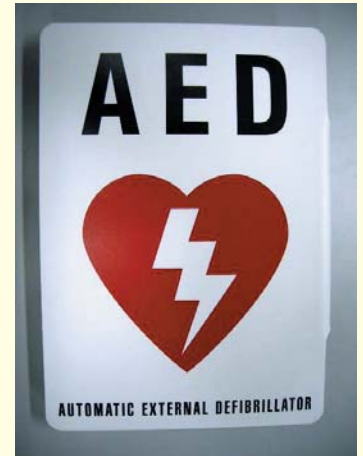
(「身につけよう正しい応急手当」名古屋市健康福祉局より)



注意 喫煙は、指定された場所で! 歩きタバコは厳禁!
9月末から喫煙場所が変更になりました。
詳細は掲示で確認して下さい。

本学では、正門守衛室、北門守衛室、千種グラウンド(恒和寮玄関)、セラミックス基盤工学研究センター(玄関ホール)に1台ずつAEDを設置しており、誰でも使用することができます。

保健センターでは、AEDの使用方法を含む心肺蘇生法の講習会を定期的に行っていますので、受講されることをお勧めします。詳しくは保健センターにお問い合わせ下さい。



AEDの操作

1 電源ON

ケースを開けたらスイッチ「ON」

2 パッドの装着(通電性確認)

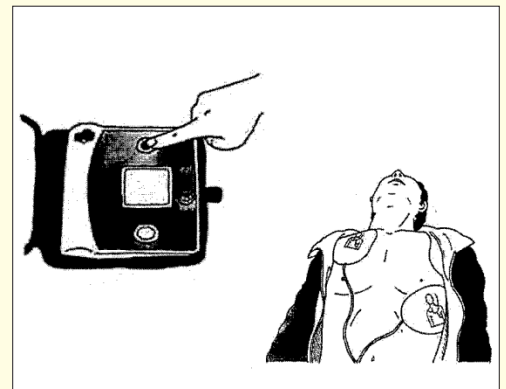
汗などの水気、ペースメーカー、貼付剤、胸毛等の確認

3 心電図解析(離れる)

コネクターの接続、傷病者から離れる

4 通電(安全確認)

傷病者に触れていないことを確認
「私、あなた、周り」



図「AEDを用いた救急蘇生法の指針」へるす出版より

ユニークな団体紹介 (同好会)

名工大新聞

材料を取得すると書いて「取材」。とても重要なものですね。

「いい材料があればこそ、いい物が作れる」あらゆる職人の世界の常識だそうです。寿司屋は寿司を握ることに大変技術がいるけれども、いかに美味しい魚を仕入れるか、という事もまたとても重要な要素だそうです。

論文もまた、思いつきで始めるのも良いけれど、きちんと複数の論文を読んだ後、多くの人の意見を聞いた後、研究を始めてこそ意味がある。と言う教授の方もおられます。

「名工大新聞」は学内の情報を集めそれに簡単な加工を施して発信する。そんな活動をしています。これまで8号発行しましたが、今までは入ってくる情報を処理するだけで一杯一杯でした。これからは、材料集めにもう少し力を入れてみようかな。そんな力をつけてみたい。と非常に個人的に思っています。

これからも「名工大新聞」のつたない取材にご協力お願い致します。そして、我々でもお手伝いできる事があれば、我々に声をかけてください。メンバーも募集中です。

メールアドレス：meco@ak.daa.jp

写真は夏休みにメンバーで妻籠、馬籠に旅行に行った時の写真です。



プロジェクト堀川



私たちは「堀川を人々の集まる清流」にすることを目標に土木や化学、機械など様々な分野の人が集まり活動をしているサークルです。

堀川への取り組みには水質対策や堀川の利用(沿川・水面)などがあります。今年度のプロジェクト堀川は「堀川に人々を集める」をキーワードに活動をしています。堀川は名古屋の中心を流れている貴重な水辺にも関わらず、建物には背を向けられ市民に憩いの空間を提供できていません。

8月27日に行われた「堀川エコロボットコンテスト」に私たちは「堀川ウォーカー」で参加をしました。このマシンは「水上を自由に移動できる」をコンセプトに自転車にいかだをつけたマシンです。高い護岸に囲まれた堀川の水上に様々な利用を生み出し、人々を集めます。

また、学内外の様々な人と「堀川」を通してつながり、そのつながりの中で活動をしています。私たちは学生としての活動と発想をもち、「堀川」という大きなものに社会の一員として取り組んでいきます。

名古屋の街をより良くしたいと思う心とあなたの特技を堀川の再生に活かしてみませんか？

プロジェクト堀川では新メンバーを募集しています。

プロジェクト堀川 ウェブページ

<http://www.geocities.jp/horikawa758/>

EVENT

第55回東海地区国立大学体育大会

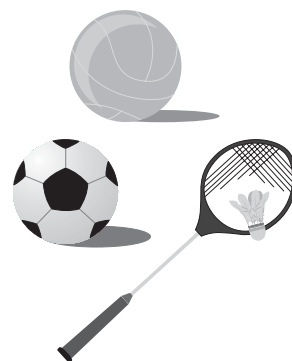
名古屋大学の主催で「第55回東海地区国立大学体育大会」が、6月24日(土)～25日(日)、7月1日(土)～2日(日)及び7月8日(土)～9日(日)の三週間にわたり、本学を始めとして、岐阜大学、愛知教育大学、豊橋技術科学大学、浜松医科大学、静岡大学、三重大学の8校が参加して開催されました。

この大会は、東海地区の国立大学における広範囲の学生の課外体育活動の健全なる発達と普及に努めるとともに学生相互の親睦を深め、併せて学生の課外体育活動の助長を図ることを目的として、毎年実施されているものです。

本学は、陸上競技、水泳、硬式野球、準硬式野球、硬式テニス、ソフトテニス、バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントン、サッカー、ハンドボール、柔道、剣道、空手道、弓道、馬術の17競技に出場しました。

本学の成績については、競技種目別では、硬式野球部と準硬式野球部が健闘して優勝しました。弓道部と馬術部は、残念ながら第3位入賞でした。

また総合では、男子が第6位、女子が第7位でした。



第42回全国国立工業大学柔剣道大会

国立工業大学に学ぶ学生として柔剣道を通じ、相互の理解と親睦交歓を図ることを目的として、「第42回全国国立工業大学柔剣道大会」が、東京工業大学を主管校として、8月19日(土)東京工業大学大岡山キャンパス体育館で開催されました。

本大会は、国立6工業大学(北見工業大学、室蘭工業大学、東京工業大学、名古屋工業大学、京都工芸繊維大学、九州工業大学)の柔道部・剣道部が集まり毎年開催されているもので、日頃の練習の成果を試す絶好の機会であると同時に、各選手が大学の名誉と誇りをかけ出場するため、当日は非常に厳しい暑さの中での試合となりましたが、どの試合でも白熱した戦いが繰り広げられました。

大会の結果は、団体優勝は柔道、剣道とも九州工業大学で、総合優勝は、九州工業大学となりました。

大会終了後、場所を移して、生協第一食堂で懇親会が行われ、お互いの健闘を讃えあい、交流を深めました。



第44回工大祭

今年で44回目を迎えた工大祭が、6月16日(金)～17日(土)の2日間の日程で開催されました。

今回のテーマは、「咲～わらい～」です。不思議なテーマですが、花の咲き方が様々であるように、人のわらいも様々でいろいろな意味を持ちます。少しでもわらっていたい、わらいを共有したい、という思いを込めたテーマです。

子供向けのアニメ映画の上映企画等もあり、昨年に比べて親子連れの姿が増えたように思われます。

17日の後夜祭は、あいにく天候には恵まれず、体育館内でゲームやダンス等を楽しみ、幻想的なキャンドルストームの点火、キャンドルロードを通過しての退場で、今年の工大祭は幕を閉じました。



平成18年度クラブ活動リーダートレーニング

8月24日(木) 10:00～15:00の日程で本学講堂会議室において、「平成18年度クラブ活動リーダートレーニング」を各クラブのリーダー及び次期リーダーを対象に実施しました。

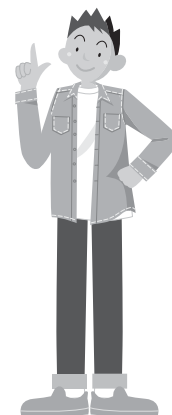
このトレーニングは、クラブ活動を有意義に発展させるため、クラブ活動に関連する諸問題について検討し、リーダーとしての見識を養うことを目的に毎年実施しているものです。

本年度は、体育系から25名、文化系から11名の学生36名(内女子学生2名)と6名の教職員による合計42名が参加し、梅原副学長の挨拶の後、「クラブ内での共通認識の持ち方」や「交通事故、クラブ活動中の事故等への対応」などをテーマに、全体討議が行われました。



午後からは、保健センターの中野功助教授と看護師2名による講習「救急救命について」が行われました。

人形を使って、AEDの操作方法、人工呼吸、心臓マッサージ等の実技指導が行われ、学生達はとまどいながらも、熱心に講習を受けました。



■ オープンキャンパス

8月4日(金)に、本学を紹介するためのオープンキャンパスが開催された。

当日は、名古屋の最高気温が35℃という猛暑であったが、約1,500名の受験生、父兄等が参加し、入試ガイダンス、学科説明会、個別相談コーナー(教員なんでも相談、先輩なんでも相談、学生生活相談、入試相談)、学内施設見学、クラブ活動紹介等が行われ、熱心に担当者の説明に耳を傾けていた。

また、個別相談コーナーの会場となった講堂には、建築・デザイン工学教育類の堀越研究室による、研究成果の発表を兼ねたオブジェの展示があり、来学者の目を楽しませていた。



■ キャンパスクリーン

7月26日(水)16時30分から、8月4日(金)に開催されるオープンキャンパスに備えて、キャンパスクリーンが実施された。

教職員・学生が協力してキャンパスの清掃作業を行うことにより、より良い教育研究環境を維持し、構内美化やボランティア意識の涵養を図ることを目的として、毎年行われている恒例行事である。

当日は、うだるような暑さにもかかわらず、松井学長を始め、多くの教職員、学生が参加し、それぞれ担当地区に分かれて、キャンパス内のゴミ収集に汗を流した。

終了後は、参加者に冷たいお茶が支給され、きれいに片付いたキャンパスで、渴いたのどを潤した。



お知らせ



■ 平成18年度名古屋工業大学企業研究セミナー

この秋、昨年に引き続き名工大生のための「企業研究セミナー」を開催いたしますので、必ず両日とも参加してください。

- 1 名工大生を求人対象とした優良企業(約210社)が本学体育館に集まるため、時間と経費面からも非常に効率良く就職活動が可能(東京・大阪等の企業も参加)
- 2 同じ業界の企業が複数参加するため、それぞれの企業の比較検討が容易
- 3 学生同士の情報交換が容易
- 4 企業毎にブースを設置し、人事担当者と本学学生(複数も可)が対面方式で質疑応答するため、HPやパンフレットより詳しい生の企業情報を入手可能

- 開催日時 10月24日(火)・25日(水) 10:00~16:00
- 開催場所 名古屋工業大学体育館
- 参加企業 約210社
- 対象学生 平成19年度卒業・修了予定者(それ以外の学生も可)

■ 名古屋工業大学企業研究セミナー参加企業一覧

10月24日(火) 参加企業名

・アイカ工業	・沖電気工業	・新菱冷熱工業	・デンソーウェーブ	・西日本電信電話	・マイクロンジャパン
・愛三工業	・鹿島建設	・住友金属工業	・東亜合成	・日産自動車	・三菱化学
・愛知製鋼	・川崎重工	・住友電装	・東海ゴム工業	・日東電工	・三菱自動車工業
・アイシン高丘	・関西電力	・セイコーエフソン	・東海旅客鉄道(JR東海)	・日本電気 (NEC)	・松下電器産業
・アドヴィックス	・京セラ	・積水化学工業	・TOTO	・日本特殊陶業	・三菱重工業
・アイシン精機	・クボタ	・積水ハウス	・東洋エンジニアリング	・日本ペイント	・美濃窯業
・アイホン	・熊谷組	・銭高組	・東洋建設	・ニプロ	・メイテック
・青山製作所	・グンゼ	・ソニー	・東洋紡	・日本電話施設(NDS)	・森精機製作所
・旭化成グループ	・神戸製鋼所	・ダイキン工業	・トクヤマ	・リタケカンパニーリミテド	・矢作建設工業
・旭化成ホームズ	・コムシス	・ダイセル化学工業	・豊田自動織機	・パナホーム	・ヤマハ発動機
・旭硝子	・三五	・タイテック	・豊田合成	・日立工機	・ヤマザキマザック
・アマダ	・三洋機工	・大同特殊鋼	・トヨタミュージックシステム	・富士通	・ユニー
・アンリツ	・山洋電気	・大日本インキ化学工業(OIC)	・NOBAグループ(電子・制御工)	・日立ハイテクノロジーズ	・ユニチカ
・イビデン	・CSKシステムズ	・ダイハツ工業	・協豊製作所	・VSN	・YKKグループ
・NECソフト	・CKD	・太平洋工業	・豊田市雇用対策協会	・富士機械製造	・(YKK・YKK AP)
・NTN	・清水建設	・大豊工業	・トヨタテクノカルディベロップメント	・富士電機グループ	・KYB
・オークマ	・神星工業	・竹本油脂	・トヨタ紡織	・プリチストーン	
・オービック	・新東工業	・TDK	・名古屋鉄道	・ホーユー	
・奥村組	・新日鉄リユージョス	・テクノスジャパン		・本多電子	

10月25日(水) 参加企業名

・アイシン・エイダブリュ	・カゴメ	・スズキ	・デンソークリエイト	・日本発条	・マキタ
・アイシン/化工	・川本製作所	・住友軽金属工業	・デンソーテクノ	・ニテック	・松下エコシステムズ
・愛知機械工業	・岐阜プラスチック工業	・住友ベークライト	・東海梁工	・日本ガイシ	・三井化学
・愛知時計電機	(U社のプラスチックグループ)	・ソニー・エムシー・エス	・東邦ガス	・日本山村硝子	・三井造船
・イイタ産業	・クラレ	・大気社	・東洋電機製造	・日本ユニシス	・三菱電機エンジニアリング
・石川島播磨重工業	・小島プレス工業	・ダイテック	・トヨタ自動車	・萩原電気	・三菱レイヨン
・石塚硝子	・コスモ石油	・大同メタル工業	・戸田建設	・ハザマ【問組】	・村田製作所
・INAX	・コニカミノルタ	・竹中工務店	・豊田市雇用対策協会	・浜松ホトニクス	・名工建設
・イノアックコーポレーション	・小林記録紙	・大日本塗料	(浅野機械工業所)	・林テレンプ	・メイテックコム
・内田洋行	・コマツ【小松製作所】	・玉野総合コンサルタント	・豊田市雇用対策協会	・日立製作所	・明電舎
・生方製作所	・三機工業	・中央発條	(日本サーキット工業)	・日野自動車	・めいらくグループ(スジャータ)
・NEC情報システムズ	・サン電子	・中部電力	・飛鳥建設	(トヨタグループ)	・メタルワン
・エヌ・ティ・ティ・ドコモ東海	・三明グループ	・ティー・アイピーシー	・豊田通商	・フアナック	・メニコン
・エルモ社	(三明電子産業・三明機工・三明)	・DNP情報システム	・豊田鉄工	・富士通ワイエルエスアイ	・安永
・大林組	・シーキューブ	・TYK	・豊田中央研究所	・富士通中部システムズ	・山崎製パン
・岡谷鋼機	・JSR	・テクノワシノ	・豊通エレクトロニクス	・フタバ産業	・ユーフィット
・オムロン	・ジェイテクト	・鉄建建設	・鳴海製陶	・プラザー工業	・リコーエレメックス
・柿木設計	・新日本製鐵	・テルモ	・西日本旅客鉄道(JR西日本)	・ベニックスリユージョ	・リンナイ
・キャンノン	・鈴鹿富士ゼロックス	・デンソー	・日東工業	(川崎重工IT子会社)	・住友電工

■ 就職状況

1 就職率(平成17年度)

平成17年度の就職率は、第一部95.3%、第二部88.8%、
博士前期課程99.2%、博士後期課程74.3%となっております。

就職率=就職者÷求職者×100

2 主な就職先(平成17年度)



就職先	人数	就職先	人数	就職先	人数
C CKD	1	た 大成建設	3	な 名古屋市	1
I INAX	2	大同メタル工業	2	に 日本ガイシ	6
M MARUWA	1	ダイハツ工業	5	日本電気	1
N NTN	4	ダイキン工業	3	日本特殊陶業	11
あ アイシン・エイ・ダブリュ	18	竹本油脂	3	は パイロッドインキ	2
アイシン・エンジニアリング	2	ち 中央発條	4	林テレンプ	1
アイシン精機	17	中部電力	8	ひ 日立製作所	6
愛知県	4	て ティーアイビーシー	3	ふ 富士エンジニアリング	1
愛知製鋼	4	デンソー	29	富士通デン	4
い イビデン	9	デンソーアイテック	3	フジミンコーポレーテッド	3
え エヌ・ティ・ティ・ドコモ東海	2	デンソークリエイト	1	フタバ産業	4
お 大林組	2	デンソーテクノ	6	ブラザー工業	21
オービック	1	と 東海理化	2	ほ 本田技研工業	8
オムロン	2	東海理化電機製作所	4	ま マキタ	3
か 川崎重工業	2	東海旅客鉄道	3	松下電器産業	3
き キヤノン	3	豊田工機	13	マツダ	2
京セラ	3	豊田合成	5	み 三菱重工業	9
こ 国土交通省	1	トヨタコミュニケーションシステム	10	三菱電機	9
さ 三洋電機	3	トヨタ自動車	21	む 村田製作所	3
し シャープ	3	豊田自動織機	19	や ヤマザキマザック	5
ジャパンアウトソーシング	4	トヨタ車体	13	ヤマハ発動機	2
新日本製鐵	3	トヨタテクノサービス	1	り リコーエレメックス	5
す スズキ	8	豊田鉄工	1	リンナイ	6
せ セイコーエプソン	2	トヨタ紡織	11		

■ 平成18年度就職ガイダンス

本年度開催予定の就職ガイダンスは8回です。

5・6月に開催した2回は、講演(就職活動の進め方)と「職務適性テスト」を実施し、7・9月に開催した2回では、本学卒業生による先輩からの体験談とアドバイスでした。

10月以降の開催日程は以下のとおりですから、ぜひ参加してください。

特に10月24・25日に開催される「企業研究セミナー」には必ず両日とも参加するようにしてください。



● 平成18年度就職ガイダンス開催日程(10月以降分)

期日	時間	内容	場所
10月18日(水)	14時30分～	業界・企業研究方法 (株)リクルート	101 講義室
10月24日(火)25日(水)	10時00分～16時00分	企業研究セミナー (参加予定企業約210社)	体育館
11月15日(水)	14時40分～	企業人事部から見た面接対策① (株)ジェイブロード	101 講義室
11月29日(水)	14時40分～	公務員関係	共1 講義室
12月20日(水)	14時40分～	面接対策②(今から就職活動をする学生による模擬面接) (株)毎日コミュニケーションズ	101 講義室

■「先輩のいる学習室」繁盛してます!!

みなさん、もう「どんと鯉!」って、鯉ののぼりで宣伝していた **先輩のいる学習室**は知っていますよね。そう、大学会館二階のカフェテリア横(第一集会室)で、毎日14時から18時までの4時間、ピアサポーター(仲間によるサポート)である大学院の先輩方が君達の来談を待っています。

相談に行くのって、なんだか恥ずかしいな!!って感じて人居ませんか??この部屋は自習室になっています。だから、質問や相談が無くとも、静かにお勉強ができる部屋として利用してもらって結構です。もう沢山のリピーターの方が利用して居ますよ。そして、勉強に詰まったら、「先輩ここわかんないんですけどお~」って聞いてみれば、たちどころに【すらすらあ~】って、解いて教えてくれます(あはは、そんなわけ無いか、でも一生懸命、君と一緒に頑張って頭捻ってくれますよ)。先輩でわからなければ、他のピアの先輩を呼び出してくれたり、あるいは学習相談室の先生に連絡を取ってくれます。もちろん、勉強に飽きたら・・・「先輩、就職どうやって決めましたか??」って聞いてみてください。それはもう、得意満面の笑みを浮かべて、「あな～……!」って、自分の武勇伝を話してくれます。

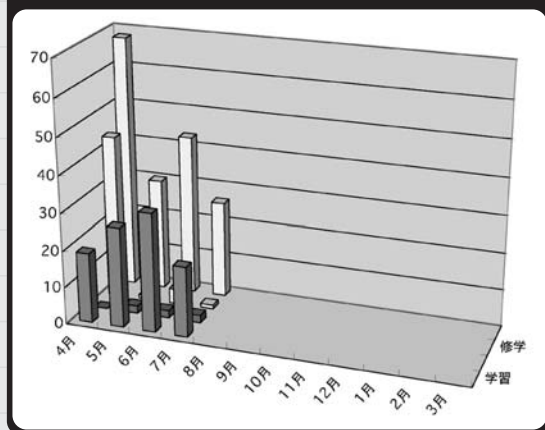
今日はそんな先輩たち(18人)を紹介したいと思います。下の表を見てください。全部の学科出身の大学院生の皆さんです(ちょっと、応化が多いかな(^^))。女性陣も四人、みんな優しくって素敵だよ。だから、女の子も、気軽に相談に来てくれています。全員が自分から進んでこのピアサポーターになってくれた人たちです。自分の大学の為に、可愛い後輩のために一肌脱ごうっていう、ボランティア精神たっぷりの先輩達です。

そして、右の図を見てください。毎月30-40名の来談者が居ます。多くは、微積や、力学など、一年の超必修科目を聞きに来ています。試験対策や、履修登録の相談、進路についての相談、後期に入って君達の前途には一杯難関が待っていますよね。そんな関所を一緒に越えてくれる、優しい先輩に会いに来てみませんか?どの先輩が何時入っているのかは部屋の前にシフト表が毎週張り出されますから要チェックですね。

先輩のいる学習室 後見人
学生なんでも相談室室長 山下啓司



H18ピアサポート相談案件



氏名	性別	所属	学年	卒業学科	氏名	性別	所属	学年	卒業学科
大谷 隆徳	男	物質工学	2	応化	徳田 哲也	男	機能工学	2	電気
中島 光康	男	物質工学	2	応化	山本 美奈	女	産業戦略	1	シスマネ
丹羽 正雄	男	産業戦略	1	応化	福井 貴	男	社会学	2	シスマネ
辻村 怜子	女	物質工学	2	応化	篠田 藍子	女	社会学	2	社会開発
吉川 文隆	男	都市循環	2	応化	江崎 寛幸	男	機能工学	2	機械
松岡 洋平	男	都市循環	2	材料	笹島 博	男	社会学	1	建築
坂田 龍彦	男	情報工学	2	情報	山田 好美	女	社会学	1	建築
太田 貴久	男	情報工学	1	シスマネ	野杉 直之	男	社会学	2	シスマネ
牧 良介	男	情報工学	1	電気	佐々木康輔	男	社会学	2	シスマネ



編 集 後 記

毎年掲載される工大祭やクラブ活動の記事については、実際に参加した学生でなくても興味をひくところです。日頃クラブ活動等で頑張ってる学生諸君にはアピールの場として今後也大いに励みにしてもらいたいものです。

さて、これがみなさんの手元に届く頃には秋も深まっていることでしょう。秋と言えばスポーツ、芸術、読書、食欲?いずれにしても精一杯、今しか味わえない季節、味を満喫してください。そして、ちょっと疲れたら「学園だより」にも目を通してみてください…。有意義な情報があふれていることに気付くはずですよ。

(H.I)

今回の特集は、“ものづくり”です。

昨今、受験生の理科系離れが叫ばれています。本学でも危機感を抱き、いろいろな試みを行っています。今年の夏休みには、本学初の試みとして、小学生対象に“キッズ・サイエンス・カフェ”を開催しました。小学生の頃から、科学の楽しさを体験させ、この経験がこれからどんな実を結ぶのでしょうか?

収穫の秋を迎え、季節も落ち着きを取り戻してきました。受験生にとっては、季節感を感じる余裕などないのでしょうか、時には周囲を見回して、心に余裕を持って、これからの受験シーズン本番に備えてほしいと思います。

(T.I)

☆学園だよりについてのご意見、ご提案等ございましたら何でもどうぞ。

宛先アドレス gakuseika@ml.nitech.ac.jp